

<a href="#">国際協力銀行について</a>	<a href="#">融資等のご案内 (国際金融等業務)</a>	<a href="#">経済協力 について(ODA)</a>	<a href="#">海外投資環境 について</a>	<a href="#">投資家の皆様へ (IR)</a>	<a href="#">調査研究情報</a>	<a href="#">環境問題への 取り組み</a>
----------------------------	---------------------------------------	------------------------------------	---------------------------------	----------------------------------	------------------------	---------------------------------

[トップ](#) > [国際協力銀行について](#) > [トピックス](#) >



お知らせ  
プレスリリース

トピックス

国際協力銀行の概要  
業務内容と運営

国際協力銀行の実績

大阪支店

海外駐在員事務所

融資条件

採用情報

意見BOX

メール配信サービス

FAQ

情報公開

個人情報保護

学生向け業務説明会

刊行物紹介

公示情報

他機関へのリンク



排出権取引  
プラットフォーム



copyright (c) 2008  
Japan Bank for  
International Cooperation  
All Rights Reserved.

## トピックス

### ■ エジプト・カイロで「日本・エジプト／新・再生可能エネルギーに関するワークショップ」を開催

本年7月7日にエジプト、カイロで開催されたこのワークショップには、エジプトおよび日本双方から、新・再生可能エネルギーに関する専門家をはじめとして、その他、エジプト政府関係省庁、研究機関、ビジネス関係者を中心に80名程が参加しました。

エジプトは、昨年より今後10年にわたって、科学技術を諸外国から学ぶことを国策として推進しており、2008年は、日本・エジプト科学技術年と位置づけられています。この科学技術年を通じて、両国の専門家の交流が行われるなど、多くの協力がなされることとなっています。今回のワークショップも、日本・エジプト科学技術年の一環として開催されたものです。



### バイオ燃料の原料、ジャトロファに熱い注目

このワークショップの冒頭では、**石川薫駐エジプト日本国大使**による基調講演があり、「日本はクールアースパートナーシップを立ち上げ、途上国における温暖化への緩和策等を支援しており、新・再生可能エネルギーの更なる導入にむけたエジプト政府のイニシアティブに、**日本も積極的に協力していく所存である**」旨説明がありました。

これに続いて、エジプト高等教育省第一次官およびエジプト新・再生可能エネルギー庁総裁より、新・再生可能エネルギー分野に対する日本の貢献に謝辞が述べられました。

その後、バイオマス・エネルギー分野に関して、ジャトロファ(中南米原産の落葉低木)を中心としたバイオ燃料事業のエジプトでの可能性につき**小林正一氏(日本政策開発研究所)**より、また、将来のバイオマス・エネルギーとしての潜在力のあるマイクロアルジェについて、ジョヴァンニ・デル・グレコ(Agroils Ltd)氏よりそれぞれ報告がありました。

続いて、太陽光発電技術の最新動向について、小西貴雄専門家(シャープ)より、日本の風力発電技術について勝呂幸男専門家(三菱重工)よりそれぞれ発表が行われました。

バイオマス・エネルギーについては、2008年6月3日にローマで開催された世界食料サミットにおけるムバラク・エジプト大統領の基調講演の中でも、ジャトロファのバイオ燃料としての重要性が指摘されたこともあり、非食用植物や非可食バイオマスから生産される接続可能な第二世代のバ

バイオマス・エネルギー源として**ジャトロファ事業の実際的な可能性に関する議論**を中心に、終始活発な議論が展開されました。

また、太陽光については、エジプトの日照時間が極めて長いこともあり、特に薄膜の太陽光発電技術の将来的な導入のポテンシャルが高いことが指摘されるとともに、風力発電については、エジプトの紅海岸のガバル・エル・ゼイトにおけるエジプト第二の風力発電事業への日本企業の参加の可能性について、期待が寄せられました。



石川薫駐エジプト日本国大使 基調講演



議論が白熱したパネルディスカッション

## 今後のエジプトにおける新・再生可能エネルギー分野促進に向けて

このワークショップを通じて、エジプトにおける新・再生可能エネルギー分野促進の重要性と**日本による一層の協力**の必要性が確認されました。

本行は、これまでザファラーナ風力発電事業、コライマット太陽熱・ガス統合発電事業などへの円借款供与を通じて、エジプトの新・再生可能エネルギー分野への支援を行ってきています。

会議場では、風力発電事業、太陽光・熱発電事業、バイオマス・エネルギー等に対する**日本政府の継続的な支援**を期待する声があがりました。これをふまえ、本行は、エジプト政府による取り組みを**引き続き支援**し、地球温暖化対策に貢献していく所存です。

### ■ リンク

- 日本・エジプト科学技術年(参考URL)

<http://www.mofa.go.jp/ICSFiles/afieldfile/2008/03/06/ref.pdf>

以上

PDFファイルをご覧になるには、プラグインソフトとしてアドビシステムズ社が無料で配布している**Adobe Acrobat Reader**が必要です。お持ちでない方は右のアイコンをクリックしてダウンロードしてご使用ください。



[\[戻る\]](#)